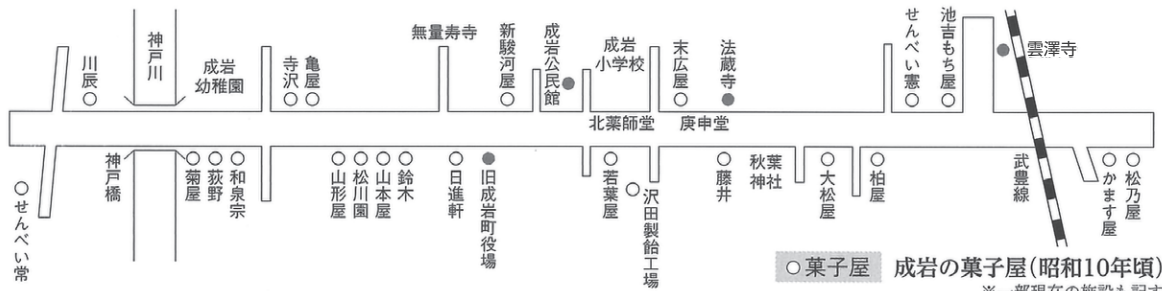


ごん吉くんレポート ～南吉よもやま話～

第78回

新美南吉はスイーツ男子
～成岩の菓子屋～



成岩は菓子屋の多い古い町である。(略)昨日は菊屋という製菓屋でむしようかんを一本とワイローを二十銭で買って来た。(略)菓子をポケットに入れて帰る楽しさは子供の時から大して変わらない楽しさである。

S12.12.14 南吉の日記

昭和12年、飼料会社(杉治商会)に勤めた新美南吉は、鴉根山の寮から港の事務所まで毎日自転車を通い、途中、成岩の菓子屋に立ち寄りました。南吉の菓子好きは、寮の副舎監をした会社の青年学校で、生徒達から「月給が貳拾円で、饅頭代三圓」(S12.12.26)と揶揄されるほどでした。彼の童話にも、油菓子、餡つぼ、大餡巻などのお菓子が登場しています。現在、日記にある成岩の菓子屋は残っていませんが、作品を知る手がかりとして、記念館では情報を集めています。ご存知の方は、ぜひご連絡ください。

※南吉のスイーツ男子ぶりは、記念館の公式noteでさらに詳しく紹介しています。



▲note

HANDiArY

3/14

半田市と日本郵便株式会社の包括的連携協定締結式を行いました

半田市と日本郵便株式会社は、これまで様々な分野で協力してきましたが、より広い分野で、より強力に連携・協力を進めるため、改めて包括的連携協定を締結しました。取組の第一弾として、半田市が進める「はたらく親を応援するまち」のPRとして、郵便車両約30台とバイク約60台に1年間ステッカーを貼っていただきます。市長は、「このようなPRを民間事業者にお願いするのは半田市では初めての取組です。市内に多くの拠点を持ち、郵便の配送のために市内を隈なく巡回している日本郵便様の強みを活かし、「はたらく親を応援するまち」を周知していきたいと思っています。」と話しました。



3/29

国道247号 浜田町1交差点北 環状線(跨線橋区間)の開通式典が開催されました

開通セレモニーでは、テープカットとともに、くす玉が開披され、拍手が沸き起こっていました。その後は、半田ジュニアプラスバンドの演奏とともに、渡り初めが行われました。

来場された方は、「この道路が開通することで、今より渋滞が減り、安全になったら嬉しい」と話していました。

